

◆地震・火山噴火の解明と予測に関する公募研究（研究期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画のうち、「1. 地震・火山現象の解明のための研究」、「2. 地震・火山噴火の予測のための研究」に関連する新規研究課題）

No.	課題番号	代表者名	所属機関	継続/ 新規	担当教員	研究課題	報告書
1	2018-Y- 内陸1	伊藤 高敏	東北大学・流体 科学研究所	継続	企画部	南アフリカ大深度金鉱山にお けるM5.5地震震源域の応力場 直接測定	報告書
2	2018-Y- 火山1	川崎 一雄	富山大学・大学 院理工学研究部 (理学)	新規	企画部	白山火山の最近5000年間の噴 火履歴解明	報告書
3	2018-Y- 火山2	佐藤 鋭一	神戸大学・大学 教育推進機構	新規	企画部	北海道中央部，大雪火山，御 鉢平カルデラ噴火を対象とし た噴火推移とマグマ供給系の 変遷の解明	報告書
4	2018-Y- 火山3	和田 恵治	北海道教育大 学・旭川校 地 学研究室	新規	企画部	後屈斜路カルデラ期の摩周火 山及び中島火山の噴火履歴と マグマ供給系	報告書
5	2018-Y- 火山4	大場 武	東海大学・理学 部	継続	企画部	地球化学的観測手法を用いた 箱根山等における熱水系の構 造解明，地震活動評価，およ び火山ガスの化学的連続観測 技術の高度化	報告書
6	2018-Y- 火山5	楠本 成寿	富山大学・大学 院理工学研究部 (理学)	継続	企画部	富山県弥陀ヶ原火山・地獄谷 内での重力探査と地形および 地温計測による地熱・火山活 動のモニタリング	報告書
7	2018-Y- 火山6	石崎 泰男	富山大学・大学 院理工学研究部 (理学)	継続	企画部	草津白根火山の完新世噴火履 歴解明（総括）	報告書
8	2018-Y- 火山7	鹿児島 涉悟	東京大学・大気 海洋研究所	新規	企画部	北海道摩周における火山活動 の化学的調査	報告書
9	2018-Y- 火山8	知北 和久	北海道大学・大 学院理学研究院	新規	企画部	火山性湖沼における地下熱水 流動系の解明：噴火予測への 新たな指標	報告書
10	2018-Y- 火山9	伴 雅雄	山形大学・理学 部	新規	企画部	蔵王山、御釜を火口とする活 動の噴火推移の解明	報告書
11	2018-Y- 先行1	児玉 哲哉	宇宙航空研究開 発機構・研究開 発部門 第一研 究ユニット	新規	企画部	地震先行VLF帯電磁波強度減 少研究のための超小型衛星の ブレッドボードモデルの開発	報告書

No.	課題番号	代表者名	所属機関	継続/ 新規	担当教員	研究課題	報告書
12	2018-Y- 先行2	織原 義明	東海大学・海洋 研究所	継続	企画部	宏観異常現象の検証-漁獲量 と地震との関係を中心に-	報告書
13	2018-Y- 先行3	鴨川 仁	東京学芸大学・ 教育学部	継続	企画部	地震先行VLF帯電磁波強度減 少の統計的評価と発生メカニ ズムの解明	報告書
14	2018-Y- 先行4	上田 誠也	東京大学・地震 研究所	継続	企画部	多種の地震活動度解析による 大地震先行的地震活動変動の 検知	報告書
15	2018-Y- 史料・考 古1	蝦名 裕一	東北大学・災害 科学国際研究所	継続	企画部	「地震学及地理学研究材料報 告」に基づく歴史津波の痕跡 調査	報告書
16	2018-Y- 史料・考 古2	橋本 雄太	国立歴史民俗博 物館	新規	企画部	歴史災害研究のオープンサイ エンス化に向けた検討	報告書
17	2018-Y- 史料・考 古3	石辺 岳男	地震予知総合研 究振興会・地震 調査研究セン ター	新規	企画部	史料中の有感地震記録を用い た歴史地震研究の新展開	報告書

※注 研究組織の所属等は現在は異なっている場合があります。